

対話を活用し学びを深める教員研修の実践

菅井 篤 (開智望小学校)

キーワード：演劇的手法, 国際バカロレア, 教師教育

問題と目的

教科等横断的な学習を充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行うことが各学校には求められている。とりわけ、国語科においては、各教科領域の学習を支える言語に関する資質・能力の育成が期待される。小学校学習指導要領(平成29年告示)解説国語編には、「国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力」の育成のために「言語活動を通して」「伝え合う力を高め」「思考力や想像力を養う」といった目指される学びの具体的な方向性が示されている。国際バカロレア (IB) プログラム(国際バカロレア機構, 2018)においても、授業方法として「児童の発達や学習法に合わせた形で、リソースが提供され」たり、演劇創作などの学校環境には「さまざまな種類の適切なリソース」が示されたりすることの有効性が強調されている。そして、リソースの具体として8種の重要概念(キーコンセプト)を視点に学びを探究することが提案されている。

「主体的・対話的で深い学び」の実現のための授業改善が推し進められている一方で、我が国においては、それらと関連づいたIBプログラムの授業の実践研究は十分な蓄積がなされていない。そこで、本研究は、IBプログラムの一環として取り組む小学校の演劇創作の授業におけるキーコンセプトの活用の実践の現状、及び課題を整理し、IB認定小学校の探究型の学びを重視した「主体的・対話的で深い学び」の実現のための授業改善を目指した具体的な教員研修の事例を検討することを目的とする。

方 法

2019年8月27・28日、関東圏内のIB認定私立小学校にて行われた教員研修の取り組みを対象とした。研修では参加者である教員24名がLTD話し合い学習法(安永, 2006)に取り組んだ。LTD話し合い学習法とは、参加者が8つのステップからなる書き込み式のワークシートに記入することで予習ノートを作成しながら、学習内容を理解し、自分が持っている知識や経験との関連づけを行ったうえで学習に臨む方法である。

8月27日の研修では、教育心理学を専門とする筆者が研修のねらいを参加者に説明した。そして、演劇創作の授業におけるキーコンセプトの活用についての質問へ参加者が回答を記述し、予習ノートを各自、作成した。なお、研修で用いた予習ノートは、本研修のねらいに沿うように、筆者が各ステップを

編集した。8月28日の研修では、参加者が少人数グループになり、8ステップ(計60分)にしたがって各自作成した予習ノートをもとにキーコンセプトの活用を整理し、対話しながら学びを深めていった。8ステップの工程の前後には、参加者に事前調査と事後調査を実施した。

結果と考察

各調査項目の評定平均(100点満点)をTable 1に示した。事前調査の「1. わたしは事前準備(予習)が出来ている。」「3. わたしは課題の内容を理解できている。」「5. わたしは今日のミーティングに貢献できると思う。」の3つの項目について評定が50点を下回った。しかし、「2. わたしは今回の課題に興味・関心を持っている。」「4. わたしは今日のミーティングに参加したい。」の2項目においては、70点を上回った。事後調査では「1. 今日のミーティングでは、グループ全体としてステップをうまくできた。」「2. 今日のミーティングを通して、課題に対するわたしの理解が深まった。」「3. 今回の課題に対するわたしの興味・関心が高まった。」の3つの項目が70点を上回った。これらの結果から、参加者である教員の多くが、日頃からキーコンセプトの活用について興味・関心をもって学ぶ意欲を持っているものの、それに対する理解が十分でないと感じている教員が多くいることがわかった。研修後には、多くの教員がキーコンセプトの活用に対して理解の深まりを感じ取り、授業改善への興味・関心がさらに高まったことが示された。本研究での教員同士の対話を試みた教員研修の結果から、対話型の教師教育の活用の可能性が示唆された。

Table 1 調査項目の評定平均(100点満点)

事前調査	平均
1. わたしは事前準備(予習)が出来ている。	47.1
2. わたしは今回の課題に興味・関心を持っている。	71.7
3. わたしは課題の内容を理解できている。	47.1
4. わたしは今日のミーティングに参加したい。	73.3
5. わたしは今日のミーティングに貢献できると思う。	49.6
6. 今日のミーティングでは、全体として、各ステップをうまくおこなえると思う。	57.5
事後調査	平均
1. 今日のミーティングでは、グループ全体としてステップをうまくできた。	71.3
2. 今日のミーティングを通して、課題に対するわたし個人の理解が深まった。	74.4
3. 今回の課題に対するわたしの興味・関心が高まった。	77.5
4. この学習法で、また学びたい。	67.1